

一般競争入札の結果

問い合わせ 契約検査課 ☎38-2012

〔(仮称)芦屋市庁舎東館新築工事〕、〔芦屋市立打出浜小学校大規模改修工事(そのⅡ)〕および〔芦屋市立宮川小学校プール棟渡り廊下新築工事及び宮川幼稚園大規模改修工事〕の入札を5月12日に行い、5月14日に仮契約を締結し、6月27日市議会の議決を得て本契約を締結しました。

件名	契約業者名	契約金額
(仮称)芦屋市庁舎東館新築工事	美樹・進藤特定建設工事共同企業体	1,720,440,000円
芦屋市立打出浜小学校大規模改修工事(そのⅡ)	西本建設 株式会社	206,820,000円
芦屋市立宮川小学校プール棟渡り廊下新築工事及び宮川幼稚園大規模改修工事	株式会社 林建設	199,454,400円

入札結果につきましては、ホームページ・行政情報コーナー等でご確認いただけます。

平成27年度の幼稚園・保育所等の入園入所説明会

問い合わせ 子ども政策課 ☎38-2180

平成27年度から、子ども・子育て支援新制度が始まります。それにともなって、幼稚園や保育所等を利用するにあたり、手続きや利用料の考え方が変わることがあります。市内各所で説明会を開催しますので都合の良い場所にお越しください。
■日時&会場 9月13日(土)午前10時～11時30分・上宮川文化センター/9月15日(月・祝)午前10時～11時30分・西山幼稚園/9月17日(水)午後6時30分～8時・市民センター/9月20日(土)午前10時～11時30分・芦屋浜センタービル/9月23日(火・祝)午前10時～11時30分・保健福祉センター/9月28日(日)午前10時～11時30分・潮芦屋交流センター
■対象 ①幼稚園や保育所等の利用を考えているかた ②現在幼稚園や保育所等を利用しているかた・各150人程度
■申し込み 当日先着順(受け付けは開始の30分前)※お子様と一緒に参加していただけます。(託児はありませんが、子どものスペースはあります。)※公共交通機関でお越しください。

子育て講演会『子育てストレスとの上手なつきあい方』

～安心・いきいき子育てのヒント～
問い合わせ 子育てセンター ☎31-8006



■日時 9月20日(土)午前10時～11時30分
■会場 保健福祉センター(多目的ホール)
■対象 子どもを養育している保護者・80人 ※託児(先着25人・6ヵ月)から(要予約) 女性ライフサイクル研究所(Felienフェリアン)講師・津村薫氏
■申し込み 9月1日(月)午前9時から電話で上記へ

県立芦屋高等学校オープンカレッジ

■日時 9月25日(木)午前10時～11時30分<受け付け 9時45分>
■集合場所 六麓荘倶楽部(〒659-0011 六麓荘町16-14 派出所2階) ※事前説明会後に見学を行います。※公共の交通機関をご利用ください。
■内容 緑と水の町「六麓荘 見て歩き」
■講師 建築家・芦屋学研究会理事・姉川昌雄氏
■申し込み ファクス(☎0798-64-6925)または Eメール(✉takagi.masamitsu@gmail.com)で氏名・住所・連絡先を記入の上、高木へ

問い合わせ 県立芦屋高等学校 ☎32-2325

夜間(17:00～9:00)水道修理事当番表【9月】

水道の修理は「芦屋市指定給水装置工事事業者」へ

●平日の昼間は下記へおたずねください。

店名	TEL	当番日
西岡設備工業所	22-6900	1. 7. 13. 19. 25
前忠工業(株)	31-8548	2. 8. 14. 20. 26
(資)神明商会	22-3565	3. 9. 15. 21. 27
原田商会	22-0706	4. 17. 23. 29
越智商会	22-3708	5. 11. 24. 30
(株)大阪商会	22-4446	6. 12. 18
中央水道工務所	22-3552	10. 16. 22. 28

問い合わせ 水道工務課 ☎38-2083

人権についての市民意識調査

問い合わせ 人権推進課 ☎38-2055

本市の人権教育・人権啓発に関する基本理念および基本方針を定めた第2次芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針が、平成27年度で期間の満了を迎えることを受け、次期の指針を策定するため、芦屋市人権についての市民意識調査を行います。皆さんのご協力をお願いします。
■調査期間 9月4日～16日
■対象 満16歳以上のかた(2500人無作為抽出)
■調査方法 郵送による配布・回収
※調査の結果は、広報あしや・市ホームページでお知らせします。



全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間《9月8日～14日》

高齢者や障がいのあるかたをめぐるさまざまな人権問題について、相談時間を延長して電話相談をお受けします。相談は無料で、秘密は厳守します。
■相談日時 ①9月8日～12日・午前8時30分～午後7時/②9月13日(土)・14日(日)・午前10時～午後5時

【電話番号】 0570-003-110 (全国共通ナビダイヤル) ※最寄りの法務局につながります。

問い合わせ 神戸地方法務局西宮支局総務課 ☎0798-26-1302

芦屋市霊園 使用者募集

霊園使用者を募集します。申し込み方法等は以下のとおりです。
※詳しくは「使用者募集案内」または「市ホームページ」をご覧ください。
■案内書・申込書の配布 9月1日～10月10日の間に環境課、ラポルテ市民サービスコーナーおよび霊園事務所の各窓口で配布します。
(ただし、土・日・祝日はラポルテ市民サービスコーナーのみ開設しています。なお、ラポルテ市民サービスコーナーは、9月11日・18日・10月9日(木)は休み)
■受け付け 9月11日～10月10日(消印有効)※申し込みは郵送に限ります。
■申し込み資格 下記の①～④すべての項目に当てはまるかた
①平成25年9月1日以前から引き続いて、市内に住所(住民登録をしていること)を有するかた
②既に芦屋市霊園の使用許可を受けていないこと
③使用許可後1年以内に施設の使用設備(墓石・巻石等)を設置できるかた
④使用料を平成26年12月26日(金)までに一括納入できるかた
■墓地募集区画数および使用料

種類	面積(㎡)	区画数	1㎡当たり使用料	使用料
再貸付墓地	1㎡～6㎡未満	15	75万円	108万円～375万円
	6㎡～12㎡未満	20	112万5千円	675万円～1,332万円
	12㎡以上	14	150万円	1,800万円～4,500万円
芝生霊園(9㎡)	1	1	112万5千円	1,012万5千円

【注意事項】
■申し込みは、1世帯1墓地(区画)とします。
■応募者が2人以上の墓地については、公開抽選します。
■『遺骨をお持ちでないかた』も申し込みできますが、応募者が2人以上の墓地については、『遺骨をお持ちのかた』を優先に抽選をしますので、あらかじめご了承ください。

※墓地の場所については「使用者募集案内」をご覧ください。
※現地に地区番号・区画番号を標示しています。現状で貸付けしますので、必ず現地をご確認ください。
■使用許可の取り消し 使用許可後、1年以内に目的の使用設備(墓石・巻石等)をされない場合等は、使用許可を取り消すことがあります。
■年間維持費 区画面積1㎡当たり1,200円で算出した額を毎年4月に納付していただきます。(平成26年度分は、月割り相当額となります。)

問い合わせ 環境課 ☎38-3105

障がい児機能訓練事業(水浴訓練)の募集

①ラッコ教室(集団) ②ペンギン教室(個別)

■日時 10月～平成27年3月
■会場 保健福祉センター(水浴訓練室)
■内容&対象 ①ラッコ教室(隔週土曜日)A組(水慣れ目的・就学前)/B組(軽い運動・小学校低学年)/C組(軽い運動・小学校高学年以上)<保護者の同伴・入水が必要>
②ペンギン教室個別の水慣れ・水中運動(1歳から18歳)<保護者同伴>
身体障害者手帳または療育手帳を所持している児童等①各組10人程度②15人
■費用 1回・400円(市民税非課税世帯は無料)
参加申込書(市ホームページから取得可)もしくははがきに、対象児童名・生年月日・保護者氏名・住所・電話番号・水浴訓練事業の利用歴・開放事業登録の有無(有の場合は登録番号)、①は希望の組、②は希望の曜日・開始日・時間(詳細は募集案内・市ホームページを参照)を記入の上、9月12日(金)(必着)までに下記へ。①もしくは②のいずれかでの申し込みとなります。※応募者多数の場合は抽選。

問い合わせ 障害福祉課 ☎38-2043(〒659-8501 住所不要)

都市景観審議会委員を募集します

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2109(〒659-8501 住所不要)

芦屋市附属機関の設置に関する条例に基づき、市民委員を募集します。
■任期 11月1日～平成28年10月31日(2年間)
■応募資格 市内在住で11月1日現在で満年齢20歳以上のかた・1人※現在、3以上の附属機関等の委員に任命されているかたは応募できません。
■報酬 11,200円(所得税込)/1回
■応募方法 所定の応募用紙に必要事項(都市景観に関する作文あり・書式自由)を記入し、9月8日～22日までに都市計画課へ郵送または持参(郵送の場合は22日必着、持参の場合は、平日執務時間内に窓口へ)※応募用紙は、都市計画課で配布または市ホームページからダウンロードできます。
■選考方法 都市景観審議会委員(市民枠)選考委員会を開催

芦屋市特別職報酬等審議会委員の募集

問い合わせ 職員課 ☎38-2018(〒659-8501 住所不要)

市長等特別職の給与の額および市議会議員の報酬等の額について審議していただく市民委員を募集します。

■任期 諮問に係る審議が終了するまでの期間(平成26年10月より3ヵ月程度を予定)
■応募資格 市内在住で9月1日現在で20歳以上のかた・2人
■報酬 11,200円(所得税込)/1回※交通費は別途支給
■応募方法 「特別職等の報酬のあり方」をテーマとした800字程度のレポート(様式は自由)に住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を記入し、9月12日(金)までに職員課へ郵送にて提出
■選考方法 委員を選考する委員会で決定し、結果を通知(応募原稿は返却しません)

マンション管理セミナー

■日時 10月11日・11月8日(土)午後1時30分～4時
■会場 市民センター401室
■テーマ 第1回「大規模修繕工事を成功させるために」/第2回「二極化の中で、良い管理組合として残るために」※どちらかのセミナーだけでも申し込み可。
■定員 各先着100人
■講師 マンション管理士・一級建築士 田村哲夫氏
■申し込み 住宅課・市役所支関受付・ラポルテ市民サービスコーナーにある申込用紙に必要事項を記入し、郵送・ファクス・Eメールで9月26日(金)までに下記へ。(応募多数の場合は、締切日以前でも受け付けを終了する場合があります。)

問い合わせ 住宅課 ☎38-2721/☎38-2722

✉ashiyasoudan@msnet.or.jp(〒659-8501 住所不要)

兵庫県住宅再建共済制度キャンペーン(フェニックス共済制度)

■日時 9月5日(金)午前10時～午後4時
■会場 市役所北館1階玄関横
■問い合わせ 阪神南県民センター県民交流室(☎06-6481-8046)

【兵庫県住宅再建共済制度について】
■対象 県内に住宅をお持ちのかた。マンションの区分所有者のかたも加入できます。
■申し込み 県民局(県民センター)、市、郵便局等に配布の申込書に記入し、添付の返信用封筒で共済基金へ郵送
■問い合わせ 県住宅再建共済基金(☎078-362-9400)

問い合わせ 住宅課 ☎38-2721

戦前の芦屋を語るつどい

戦前の芦屋について参加者の皆さんから教えていただき、当時のくらしやまちなみ等を考えます。



戦前の芦屋川

■日時 10月2日(木)午後1時30分～3時30分
■会場 市民センター301室
■内容 【第1部】スライド会「戦前の芦屋について」(生涯学習課学芸員・竹村忠洋)
【第2部】ご参加いただいた皆さんと、戦前の芦屋の様子について語り合います。
■対象 戦前の芦屋についてご存じのかた
※戦前の芦屋に関する写真や資料をお持ちのかたは、ご持参ください。

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115

芦屋市 阪神・淡路大震災20周年事業 9月9日は「救急の日」 -「命をつなぐ 救命のリレー」-

◆救急医療週間・9月7日～13日◆

問い合わせ 消防本部救急課 ☎32-2345

救命の連鎖



平成25年中の救急出陣件数・搬送人員
平成25年中の救急出陣件数は平成24年より111件増加し、4,280件となり、搬送人員も61人増加し、3,768人となりました。1日平均の出陣件数は11.7件で、2.1時間に1件出陣し、市民の22.6人あたりに1件出陣したことになります。

事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
出陣件数	4,280	1	1	280	10	32	803	16	36	2,811	251	38
搬送人員	3,768	0	1	273	8	32	701	14	24	2,464	251	0

近年、救急出陣件数は増加傾向にあります。要因としては、高齢者の増加、緊急性が低い傷病者の救急要請などが考えられます。救急隊が到着するまでに、その場に居合わせた人の応急手当、迅速な119番通報が大事になってくるので、

救急車がくるまでに私たちがはいっ、ここで、突然のけがや病気に襲われるか予測できません。このような時、救急車が来るまでに、また、病院に行くまでに、できる手当てのことを応急手当といいます。応急手当をすることでけがや病気の悪化を防ぐことができます。最も重篤で緊急を要するものは、何の前触れもなく起こる心筋梗塞(心臓の病気が脳卒中(脳)の病気です)。

心臓や呼吸が止まってしまった人に、何も手を差しよべなければ、その人は確実に「死」へと向かっていきます。特に脳は酸欠状態に弱く、心停止後数分でダメージを受けます。でも、即座に心肺蘇生を行えば蘇生のチャンスはあります。救急隊到着まで全国平均で約8分、その場に居合わせた人による救命処置が必要になるのです。また、応急手当とともに必要となるのが「119番通報」です。通報が早ければより早く救急隊による救命処置を受けることができます。より早く病院に到着することができ、近年、救急出陣件数は増加傾向にあります。要因としては、高齢者の増加、緊急性が低い傷病者の救急要請などが考えられます。救急隊が到着するまでに、その場に居合わせた人の応急手当、迅速な119番通報が大事になってくるので、

「救急の日」の催し

■日時 9月7日(日)午後1時30分～3時30分
■会場 消防庁舎多目的ホール
■内容 CPR体操による応急手当普及啓発、心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の実技指導、救急車の展示、救急資器材展示、医師・看護師による救急医療相談、血圧測定、子供向けの催し(体験乗車、写真撮影、パルーンアート)、救急クイズ大会

【普通救命講習】
■内容 心肺蘇生法・AED取り扱い・応急手当(止血・窒息処置など)3時間の受講(必須)※受講後、講習修了証の発行
■定員 5人から最大20人まで
※9月の一般公募による普通救命講習会は、9月23日(火・祝)に開催

【応急手当講習】
■内容 心肺蘇生法・AED取り扱い・応急手当2時間前後(参加者の希望時間に応じます)※講習修了証の発行はありません。参加者の希望に応じて内容の変更が可能。(小児の応急手当・講演のみなど)

申し込み&問い合わせ 消防本部救急課 ☎32-2345

震災20年を迎えるにあたって 阪神・淡路大震災から、来年で20年を迎えます。市民のみならずの協力なくして、災害からの被害を最小限に抑えることは困難です。阪神・淡路大震災の際、被災した多くのかたが、近隣の住民の協力により救助されました。発災時には「自助(自分で守ること)」と「互助(周りの人が助け合うこと)」が必要となります。

心臓蘇生法やAEDなどの救命処置は、経験がなければいきなりその場で実践することはありません。ぜひ救命講習会に参加して、応急手当の知識と技術を身につけ、大切な家族や友人などの命を救ってください。



AED

詳しい仲間と救命講習会を受講しましょう

第31回 上宮川ワンコインシアター「モロッコ」

砂漠に燃え上がる、一期一会の恋物語

■日時 9月20日(土)①午前10時～11時30分 ②午後2時～15時30分
*各回30分前より開場
■会場 上宮川文化センター3階ホール
■上映作品 モロッコ
■入場料 1人500円(中学生以上・当日券のみ)
ただし、満席の場合は入場を制限させていただきます。ご了承ください。



問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229